

発行元：青森県環境生活部県境再生対策室田子町現地事務所

TEL 0179-20-7044

〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字天神堂向146

FAX 0179-20-7045

県境再生対策室ホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/2008-0620-kenkyo-top.html>

平成22年度の不法投棄産業廃棄物の撤去実績について

平成22年度は、203,538トンの廃棄物を撤去し、撤去量は累計で739,443トンとなり、全体の進捗率は59%になりました。平成22年度までの撤去実績は下の表のとおりです。

【平成22年度（平成23年3月31日）までの撤去実績】

（撤去量の単位：トン）

区 分	一次撤去		本格撤去				合計	
	平成16～18年度		平成19～21年度		平成22年度		平成16～22年度	
作業日数	521		675		210		1,406	
撤去実績	台数	撤去量	台数	撤去量	台数	撤去量	台数	撤去量
	9,004	97,203	38,101	438,702	17,158	203,538	64,263	739,443

平成23年度の不法投棄産業廃棄物の撤去について

平成23年度の廃棄物の撤去は、加熱処理5施設、埋立処分2施設に処理を委託し、年間22万3千トンの廃棄物撤去を行う計画です。東日本大震災により被災した八戸市の施設でも、施設の稼働を再開し、現在全ての施設へ廃棄物の搬出を行っています。

今年度の運搬は4月20日（水）から行っており、1日あたり最大104台の搬出車両が、2～3台ずつのグループで運行します。運行に当たっては、法定速度の遵守など、安全・安心を最優先に行います。

平成25年度までの全量撤去に向けて、安全かつ計画的に撤去を進めていきますので、引き続き町民の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



廃棄物積込の様子（5月10日）

【平成23年度の計画搬出車両台数】

	八戸方面	三戸方面	青森方面	下北方面	合計
台数	38台	34台	15台	17台	104台
1日当たり搬出予定量	約413トン	約400トン	約180トン	約200トン	約1,193トン

周辺環境モニタリング調査結果について

モニタリング調査（大気質、騒音振動）結果（平成22年度：第10回目）

- 平成23年1月20日（木）から21日（金）にかけて現場敷地境界の3地点の有害大気汚染物質、平成23年1月20日（木）から26日（水）にかけて上郷地区の大気汚染物質を調査したところ、測定した全ての項目で「環境基準」を下回りました。
- 平成23年1月20日（木）に田子地区及び上郷地区で騒音・振動について調査したところいずれの地点も、「環境基準」及び「道路交通振動の要請限度（第1種区域）」を下回りました。

モニタリング調査（水質）結果（平成22年度：第11回目）

平成23年2月2日（水）に周辺河川・湧水等7地点、周辺地下水5地点、遮水壁内地下水2地点の水質について調査したところ、遮水壁内地下水1箇所、1,4-ジオキサンが「環境基準」を超える値で検出されましたが、周辺河川・湧水等や周辺地下水からは「環境基準」を超える値は検出されませんでした。

モニタリング調査（水質）結果（平成22年度：第12回目）

平成23年3月2日（水）に周辺河川・湧水等2地点、周辺地下水4地点の水質について調査したところ、全ての地点で「環境基準」を超える値は検出されませんでした。

廃コンデンサの確認と今後の対応

平成23年2月8日～5月10日までの間に、現場内で40個の廃コンデンサが確認されています。

確認された廃コンデンサは、^{がいし}碍子が外れている状況や、内部にPCBが混じっている可能性のある絶縁油が残っていないなど、廃コンデンサの性状が同様であることについて、4名の専門家の確認・評価を受けています。

これまで現場で廃コンデンサが確認された場合は、現場作業を中断して専門家の確認・評価を受けてきましたが、掘削場所に県職員又は特管産廃管理責任者の資格を持った監視員を2名配置したことや、掘削範囲をこれまでより小さく区切って作業を管理することにより、廃コンデンサが混入した廃棄物を早期に発見し、その範囲を限定することが可能となったことから、廃コンデンサが混入していない廃棄物については作業を継続することとしました。

その後、5月12日に現場内から内部に絶縁油の可能性のある液体が残っている廃コンデンサ1個を確認しました。この廃コンデンサは、記載されていた製造年月や型式から、高濃度のPCBが使用されたものではないことを確認していますが、これまでのものと異なり、内部に液体が残っていたため、全ての掘削作業を休止して対応を検討しています。

今後、内部の液体のPCB分析を行い、専門家のご意見を伺いながら適切に対応していきますので、住民の皆様のご理解をよろしく願います。

平成23年度の業務委託及び工事請負業者について

平成23年度の業務委託及び工事請負業者について、下の表のとおり決定しました。

業務及び工事名	業者名
運搬・処分業務（焼却・溶融）	青森RER県境再生共同企業体
運搬・処分業務（焼却・焼成）	マテリアル共同企業体
運搬・処分業務（焼却・焼成）	八戸セメント県境再生共同企業体
運搬・処分業務（焼却・焼成）	奥羽クリーンテクノロジー県境再生共同企業体
運搬・処分業務（廃プラ・木くずの焼却）	株式会社庄司興業所
運搬・処分業務（最終処分）	三戸ウェイストパーク県境再生共同企業体
運搬・処分業務（最終処分）	青森クリーン共同企業体
浸出水処理施設運転・維持管理業務	クボタ環境サービス株式会社東北支店
撤去総括監理業務	株式会社建設技術研究所東北支社
撤去常駐監理業務	財団法人青森県建設技術センター
施工監理業務	財団法人青森県建設技術センター
車両誘導業務	株式会社トスネット
廃棄物掘削工事	穂積・石上特定建設工事共同企業体
廃棄物処理委託工事（その1）（その2）	穂積・石上・地代所特定建設工事共同企業体

田子町の企業も、共同企業体の構成員として、業務に携わっています。

- ・三田建材運輸株式会社
青森RER県境再生共同企業体
八戸セメント県境再生共同企業体
三戸ウェイストパーク県境再生共同企業体
青森クリーン共同企業体
- ・株式会社釜淵商事
青森RER県境再生共同企業体
八戸セメント県境再生共同企業
三戸ウェイストパーク県境再生共同企業体
青森クリーン県境再生共同企業体

【県境不法投棄事案に関するお問い合わせ、御意見等は、田子町現地事務所まで（TEL 20-7044）】

なお、県境再生対策室のホームページで、現地事務所だよりのカラー版や各種お知らせ、資料などを見ることができます（<http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/tayori.html>）。